

1 震災直後の生活を支える

上下水道施設の復旧

震災により被災した上下水道施設および管路の復旧を実施しました。

【上水道】

◇平成23年3月18日（震災発生から7日目）復旧開始

◇管路復旧延長66km（平成25年3月完成）（平成29年3月31日現在、全長244.8km）

【下水道】

◇公共下水道 山元浄化センター復旧1ヵ所

◇管路復旧延長13.5km、マンホールポンプ復旧6ヵ所（平成25年4月完成）

【農業集落排水】

◇坂元、上平地区処理施設復旧（平成25年5月完成）

◇磯地区処理施設復旧（平成29年3月完成）



山元浄化センター（復旧後）

災害廃棄物の処理

震災により発生した大量のがれきの撤去と処分を実施しました。

◇約221万tの災害廃棄物を処理（震災前の一般廃棄物年間処理量の約440倍）

◇平成27年3月 がれき処理完了



戸花橋周辺



水神沼周辺



被災車両置場



処理施設

仮設住宅の整備

町内に8ヵ所、全部で1,030戸の応急仮設住宅を整備しました。



ナガワ仙台工場団地
130戸



浅生原東田団地
267戸

浅生原内手団地
106戸

浅生原箱根団地
63戸

高瀬西石山原団地 82戸

町民グラウンド団地
179戸



旧坂元中学校跡地団地 78戸



中山熊野堂団地 125戸



集会所の交流の様子①



集会所の交流の様子②



仮設店舗（町民グラウンド団地）

J R 常磐線の補完としての直行バスの運行

町内全区間が運転休止となった J R 常磐線を補完し、通勤・通学の足を確保するため、町内と亘理町内の J R 駅を結ぶバスを運行しました。

【亘理駅直行バス】平成24年4月～平成25年3月

【浜吉田駅直行バス】平成25年3月～平成28年12月

※ J R 常磐線「相馬～浜吉田駅間」の運転再開により、平成28年12月9日運行終了

◇車両・路線数 1台・1路線（往復運行）

◇便数 21便／日

※いずれも平成28年度の運行内容

町民バスの運行

仮設住宅に住む被災者の日常の移動手段を確保するため、従来の運行路線から大きく規模を拡大して運行しました。また、平成23年度から平成28年度までの期間は、復興交付金を活用し無料で運行しました。

◇車両 4台（震災前2台）

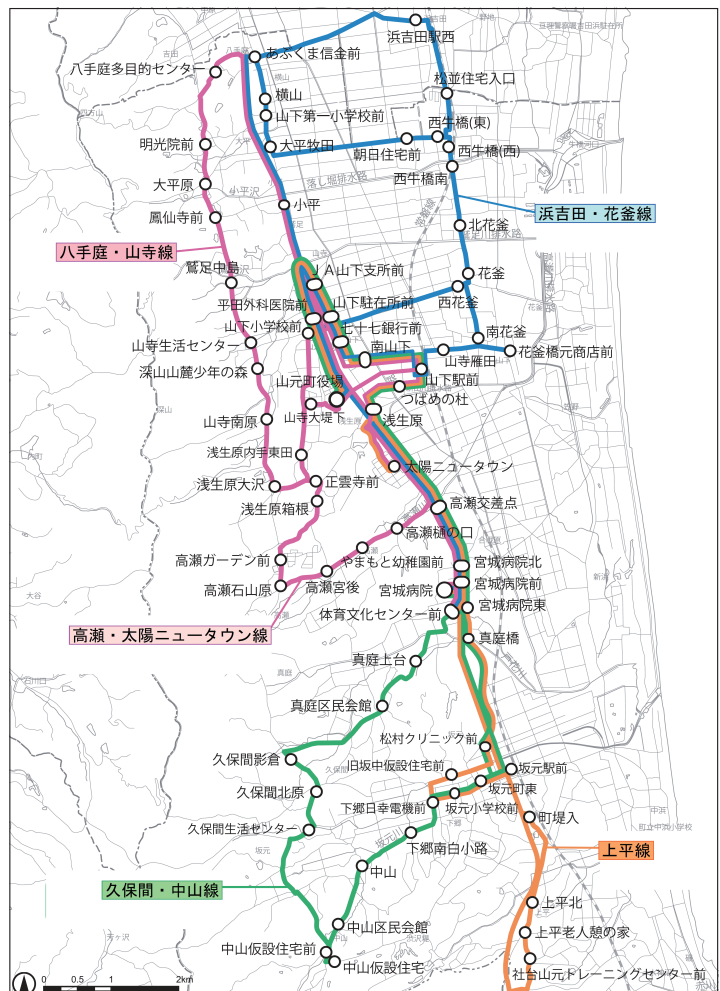
◇路線 5路線（震災前6路線）

◇便数 48便／日（震災前22便）

※いずれも平成28年度の運行内容



町民バス ぐるりん号



町民バス運行路線図（平成28年度）